

平成28年度 全国学力・学習状況調査の瑞穂町の結果、分析及び方策等をお知らせします

I 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果（国語・算数、数学）について

1 結果内容

小学校6年生及び中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が平成28年4月に行われ、その結果が公表されました。この調査は、児童・生徒の学力や学習状況の把握・分析を通して、教育委員会の取組の成果や課題の検証、改善を図るとともに、学校における教育指導の改善・充実に役立てることを目的としています。

平成28年度全国学習状況調査の結果（平均正答率）と平成27年度の結果（平均正答率）との比較及び町と国の平均正答率の差（%）

<小学校 第6学年>

| | 国語(主として知識) | | | | 国語(主として活用) | | | | 算数(主として知識) | | | | 算数(主として活用) | | | |
|------|------------|------|------|------|------------|------|------|------|------------|------|------|------|------------|------|------|------|
| | 全国 | 都 | 町 | 国との差 | 全国 | 都 | 町 | 国との差 | 全国 | 都 | 町 | 国との差 | 全国 | 都 | 町 | 国との差 |
| 27年度 | 70.0 | 72.3 | 62.6 | -7.4 | 65.4 | 66.5 | 55.7 | -9.7 | 75.2 | 77.4 | 69.8 | -5.4 | 45.0 | 47.8 | 35.7 | -9.3 |
| 28年度 | 72.9 | 73.8 | 64.6 | -8.3 | 57.8 | 59.8 | 50.3 | -7.5 | 77.6 | 79.4 | 74.0 | -3.6 | 47.2 | 49.8 | 40.6 | -6.6 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

<中学校 第3学年>

| | 国語(主として知識) | | | | 国語(主として活用) | | | | 数学(主として知識) | | | | 数学(主として活用) | | | |
|------|------------|------|------|------|------------|------|------|------|------------|------|------|-------|------------|------|------|-------|
| | 全国 | 都 | 町 | 国との差 | 全国 | 都 | 町 | 国との差 | 全国 | 都 | 町 | 国との差 | 全国 | 都 | 町 | 国との差 |
| 27年度 | 75.8 | 77.2 | 67.5 | -8.3 | 65.8 | 67.0 | 57.4 | -8.4 | 64.4 | 66.3 | 53.2 | -11.2 | 41.6 | 44.0 | 31.3 | -10.3 |
| 28年度 | 75.6 | 76.9 | 70.0 | -5.6 | 66.5 | 68.6 | 57.8 | -8.7 | 62.2 | 63.5 | 50.3 | -11.9 | 44.1 | 45.6 | 32.8 | -11.3 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

※ 本年度は小学校、中学校ともに理科は実施していません。

2 傾向・分析

- 国語、算数・数学ともに、国や都と比較すると平均正答率を下回る結果となっています。しかし、少しずつではありますが、国との平均正答率との差が縮まってきています。特に小学校算数の「主として知識」、中学校国語の「主として知識」について成果が見られ、小学校は、全体的に上昇傾向にあります。
- 裏面に示す「児童・生徒質問紙の結果」から、平成27年度調査結果と比較すると家庭学習の時間が増えました。しかし、依然として瑞穂町の児童・生徒の家庭学習の時間は、国や都と比較すると大きく差があることや、スマートフォンや携帯電話の使用時間がとても長いことが、学力に大きな影響を及ぼしています。

3 調査結果を受けての学力向上の方策

- 各学校と町教育委員会が連携し、小学校の段階から個に応じた指導や、算数・数学において小学校第3学年から習熟度別少人数指導を充実させ、基礎・基本の確実な定着や思考力、判断力、表現力を高めるための教育活動や町の施策を強化していきます。そのための授業改善をさらに推し進めるとともに、教員研修の充実を図ります。
- 町教育委員会は、すでに、学習サポーター制度や小学校の補習教室「瑞穂町ステップアップ教室」、平成27年度からスタートさせた町内の学習塾と連携した中学校補習教室「瑞穂町フューチャースクール」、本年度8月から、希望する小学校第6学年の児童を対象に、町内にある学習塾と連携した、放課後補習教室「小学生フューチャースクール」を開講させました。

これまで以上に、「ストップ22・SNS東京ルール」キャンペーンの健全育成の取組と一体となって、児童・生徒のさらなる学力向上と学習意欲の喚起の取組を推進・充実させていきます。

II 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果（児童・生徒質問紙調査）について

1 結果内容

小学校6年生及び中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査（国語、算数・数学）と同時に、児童・生徒の学習意欲や生活状況に関する質問紙調査も行われました。

平成28年度全国学習状況調査 質問紙調査の結果（瑞穂町において「課題となる項目」を取り上げています） ＜小学校 第6学年＞

| 質問事項 | 選択肢（抜粋） | 平成28年度 町結果 | 全 国 | 国との 差 | 平成27年度 町結果 | 町の平成28年度と平成27 年度の結果から |
|---|---------------------------|---------------|--------|----------|---------------|--------------------------|
| 普段、1日あたりどのくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見たり聞いたりしていますか | 4時間以上、3時間～4時間より少ない | 46.4 | 32.8 | 13.6 | 52.0 | 改善傾向にあるが、引き続き改善が必要 |
| 普段、1日あたりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか | 4時間以上、3時間～4時間より少ない | 23.7 | 16.0 | 7.7 | 27.8 | 改善傾向にあるが、引き続き改善が必要 |
| 普段、1日あたりどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか | 4時間以上、3時間～4時間より少ない | 12.2 | 5.8 | 6.4 | 10.1 | 早急な改善が必要 |
| 学校の授業以外に普段、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか | 3時間以上、2時間以上3時間より少ない | 16.4 | 25.5 | -9.1 | 16.5 | 改善傾向 |
| | 1時間以上2時間より少ない | 31.7 | 37.0 | -5.3 | 20.8 | 改善傾向 |
| | 30分以下、全くしない | 22.8 | 11.9 | 10.9 | 31.2 | 改善傾向にあるが、引き続き早急な改善が必要 |
| 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか | 3時間以上、2時間以上3時間より少ない | 5.4 | 11.7 | -6.3 | 5.0 | 改善傾向 |
| | 1時間より少ない、全くしない | 64.1 | 43.0 | 21.1 | 69.1 | 改善傾向にあるが、引き続き早急な改善が必要 |
| 学校の授業以外に1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか | まったくしていない | 34.9 | 20.5 | 14.4 | 30.9 | 改善が必要 |
| 家で、自分で計画を立てて勉強していますか | している・どちらかといえばしている | 46.5 | 62.2 | -15.4 | 49.0 | 改善傾向にあるが、引き続き改善が必要 |

＜中学校 第3学年＞

| 質問事項 | 選択肢（抜粋） | 平成28年度 町結果 | 全 国 | 国との 差 | 平成27年度 町結果 | 町の平成28年度と平成27 年度の結果から |
|---|---------------------------|---------------|--------|----------|---------------|--------------------------|
| 普段、1日あたりどのくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見たり聞いたりしていますか | 4時間以上、3時間～4時間より少ない | 31.4 | 24.1 | 7.3 | 38.5 | 改善傾向 |
| 普段、1日あたりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか | 4時間以上、3時間～4時間より少ない | 25.5 | 18.9 | 6.6 | 28.6 | 改善傾向にあるが、引き続き改善が必要 |
| 普段、1日あたりどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか | 4時間以上、3時間～4時間より少ない | 22.9 | 16.6 | 6.3 | 30.4 | 改善傾向にあるが、引き続き早急な改善が必要 |
| 学校の授業以外に普段、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか | 3時間以上、2時間以上3時間より少ない | 27.0 | 34.2 | -7.2 | 24.7 | 改善傾向 |
| | 1時間より少ない、全くしない | 21.6 | 14.4 | 7.2 | 20.8 | 早急な改善が必要 |
| 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか | 4時間以上、3時間～4時間より少ない | 10.4 | 16.1 | -5.7 | 8.1 | 改善傾向 |
| | 1時間以上2時間より少ない | 31.0 | 27.7 | 2.3 | 22.6 | 改善傾向 |
| | 1時間より少ない、全くしない | 42.1 | 32.0 | 10.1 | 49.8 | 改善傾向にあるが、引き続き早急な改善が必要 |
| 今住んでいる地域の行事に参加していますか | 当てはまる・どちらかといえば当てはまる | 27.6 | 45.2 | -17.6 | 23.7 | 改善傾向 |

2 傾向・分析

瑞穂町の子どもたちの現在の傾向は・・・

- 家庭を中心とした学習時間が非常に少ない（「全くしない」子どもが多い）。
- 改善の傾向にあるものの、スマートフォンと携帯電話の使用時間が長い。

- ☆ 自分で計画を立てて家庭学習をすることや、家庭学習など学校以外の学習時間が長い児童・生徒は正答率が高いことが分かりました。一方、土・日曜日等の休みの日の学習時間において、「1時間より少ない、全くしない」児童・生徒は、平成27年度より改善したものの小学校で約65%、中学校で約40%となっています。
- ☆ 瑞穂町全体で取り組んでいる携帯電話・スマートフォンの時間を午後10時までとする「みずほストップ22・SNS東京ルール」キャンペーンにより、子どもとルールづくりをする家庭が増えたことから、中学生に改善がみられました。しかし、依然として、スマートフォン・携帯電話の使用時間とインターネットの利用時間やテレビの視聴時間は、国や都と比較すると長く、このことが学力や生活習慣に大きな影響を及ぼしています。一方、正答率の高い子どもは、これらの使用や視聴時間がとても少ない傾向にあります。

3 ご家庭へのお願い

- 家庭で学習する時間をつくり、復習や予習などの学習を毎日させてください。
⇒ 家庭を中心にして、学校以外の場所で毎日1時間以上勉強させてください!!
- スマートフォンと携帯電話の使用時間のルールを決めてください。
⇒ 使用時間を1時間以内にするよう家庭で徹底してください!!

家庭での生活改善は、家庭の役割です。より早い改善がお子さんの学力が高め、「生きる力」を育てます!!